

## 『たった2日でできる Ruby Ruby2.0 対応』 ＜正誤表＞

### ●94 ページ COLUMN ifを後置するプログラムの例 5行目

【誤】 puts("0 です！") if number = 0

【正】 puts("0 です！") if number == 0

### ●98 ページ season3.rb 4行目～8行目

【誤】 :puts

【正】 ;puts ※「:」(コロン)ではなく「;」(セミコロン)が正しい。

### ●98 ページ 本文 最終行

【誤】 プログラムでは「:」に続けて右側に書かれています。

【正】 プログラムでは「;」に続けて右側に書かれています。 ※「:」(コロン)ではなく「;」(セミコロン)が正しい。

### ●99 ページ season4.rb 4行目～8行目

【誤】 :puts

【正】 ;puts ※「:」(コロン)ではなく「;」(セミコロン)が正しい。

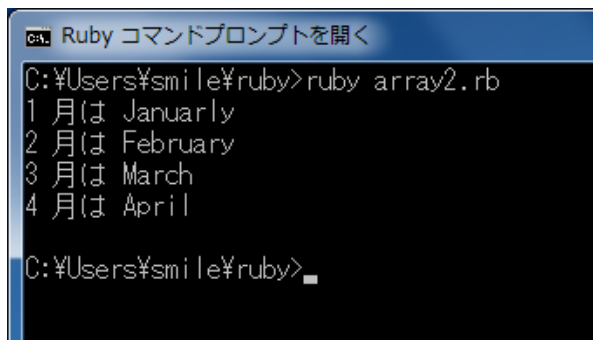
### ●128 ページ array2.rb 3行目

【誤】 puts("#[m - 1]月は #[n]")

【正】 puts("#[n + 1]月は #[m]")

### ●128 ページ array2.rb の実行の画面図

【訂正】 実行結果の画面図で「4 月は April」の行が抜けています。正しくは以下の図になります。



```
CA Ruby コマンドプロンプトを開く
C:\Users\smile\ruby>ruby array2.rb
1 月は January
2 月は February
3 月は March
4 月は April
C:\Users\smile\ruby>
```

### ●128 ページ 本文 下から4行目

【誤】 puts メソッドの中で「m - 1」と、なぜ「-1」としているか分かりますか？

【正】 puts メソッドの中で「n + 1」と、なぜ「+1」としているか分かりますか？

### ●145 ページ 本文 下から2行目

【誤】 %q{~}はダブルクォーテーションと、%Q{~}はシングルクォーテーションと同じです。

【正】 %q{~}はシングルクォーテーションと、%Q{~}はダブルクォーテーションと同じです。

### ●146 ページ 上段の表 2行目

【誤】 %q[文字列] あり

【正】 %q[文字列] なし

### ●146 ページ 上段の表 4行目

【誤】 %Q[文字列] なし

【正】 %Q[文字列] あり

＜本書サポートサイト＞

<http://www.shuwasystem.co.jp/support/7980html/4021.html>

＜秀和システム＞

<http://www.shuwasystem.co.jp/>